



それでも、
生きることは喜びだと信じたい――

予約制

入場
無料

北陸能登復興支援映画

「生きがい / 能登の声」

鹿賀丈史 根岸季衣 小林虎之介 津田寛治 / 常盤貴子

企画・監督・脚本：宮本亜門

甚大な被害が生じた地震（2024年1月能登半島地震）から8カ月半が経ち、9月に地震で大きな被害があった奥能登地域が、豪雨という再びの災害に見舞われた。能登半島地震の震源域に近く、特に家屋の倒壊等の被害が大きかった地域を襲った2度目の災害。

宮本亜門が企画・監督・脚本を務めたショートフィルム『生きがい IKIGAI』と、映画撮影のために訪れた能登の「今起きていること」を映し出したドキュメンタリー『能登の声 The Voice of NOTO』で構成されている本作は、深い傷跡を負う能登の「今」が映し出されている。鹿賀丈史演じる心を閉ざした孤独な男が生きがいのかけらを取り戻す姿を描いた温かな人間ドラマと、実際に能登半島で生きる人々の涙と希望を収めたドキュメンタリー。フィクションとノンフィクションを同時に体感することで、本当の能登の今を伝えたい。

能登で起こっていることを知るだけでなく、能登で生きる人々に寄り添えることを願い、『生きがい IKIGAI』は誕生した一。 ◎「生きがい / 能登の声」フィルムパートナーズ

ドキュメンタリー『能登の声 The Voice of NOTO』

監督・編集：手塚句子 音楽：溝口肇 撮影：谷茂岡稔

ナレーション：蒼あんな 製作：2025年

防災映画上映会 定員：各回50名

9月19日(土) ①10:00~11:05
②13:00~14:05

場所：図書館1F ギャラリー / 対象：どなたでも
ご予約方法

● 都城市立図書館2階 そうだんカウンター

● お電話 0986-22-0239

● WEB予約▶

入場無料

